

集中演劇講座

概要

青少年が演劇の基礎を学び、自分を表現する、相手の気持ちを受け止める、お互いの感性の違いを超え協力して創り上げるなどコミュニケーションするおもしろさを、芝居づくりを通して体験していきます。具体的には、集中トレーニングで一つの芝居を創り上げ、最終日に修了発表会を行います。

日時・会場等

平成20年 7月26日(土) 13:00~18:00、27日(日) 10:00~15:00

キャストイングのためのワークショップ(集中演劇講座で取り組む戯曲の事前キャストイング)

会場: アステールプラザ 7F 研修室

平成20年 8月15日(金)~24日(日) 13:00~20:00

8月15日~23日 基礎トレーニング、芝居の稽古

8月24日 修了発表会

会場: アステールプラザ 2F 多目的スタジオ

内容

基礎練習

自分の体を使いこなそう

「正しい姿勢のための体の中心軸を知る」「バランス感覚を養う」「スローモーション・クイックモーションなどで体を動かすスピードをコントロールする」「力が入った体と力の抜けている体(緊張と脱力)を使い分ける」など、舞台表現に必要な体づくりを体験します。

自分の声を自在に操ろう

腹式呼吸による、よく通る声の出し方を学び、さらに「リズム感を伴う発声」「体と声を同時にコントロールする発声」「空間を認知するための動体視力を伴った発声」といった発声法と同時に、さまざまなことを体得します。

集団でコミュニケーションしよう

複数の人間が心をつなげて同じ空気を醸し出すための訓練を、ゲーム感覚で楽しみながら行います。共演者とのコミュニケーションの取り方、共演者の言葉の正確な聞き方など、集団で表現するための基礎技術を学びます。

芝居づくり

一つの戯曲を題材に、俳優の演技だけで鑑賞に堪える芝居づくりを目指して、実際に舞台を創り上げ、公演します。

上演戯曲

佐藤奈苗 作『どよ^う雨^びは晴^れ』

<あらすじ>

幼なじみの女子高生、カナマイとスドエリ。カナマイの彼氏はスドエリの元カレという関係になって、些細なことで壊れる友だち関係、そしていろいろな友だちのかたち。失恋や恋の告白も交え、修学旅行の校内説明会に向けて、準備を進める委員会の生徒9人の土曜日は.....。

1日のスケジュール予定(8月15日~23日)

13:00~14:30 ストレッチ、呼吸、発声(90分)

14:30~14:45 休憩(15分)

14:45~17:15 立ち稽古(150分)

17:15~18:00 休憩(45分)

18:00~20:00 立ち稽古(120分)

講師

古城 十忍(こじょう・としのぶ) <劇作家・演出家>



劇団一跡二跳主宰、1959年宮崎県小林市生まれ。熊本大学卒。熊本日日新聞政治経済部記者を経て86年、劇団一跡二跳を旗揚げ。

劇団公演のすべての作・演出を務める。最近作は『平面になる』『コネクト』。

而立書房より『眠れる森の死体』『愛しすぎる男たち』『ONとOFFのセレナーデ』『赤のソリスト』『アジアン・エイリアン』等の戯曲が刊行されている。

日本劇団協議会常務理事。

【平成18・19年度 コースのための演劇学校講師】

服装・持参物

トレーニングパンツなど運動ができる服装、運動靴(裸足になる場合もあります)

水分補給のための飲み物、汗をかいた場合のタオル・着替え、筆記用具

体を動かしますので、けがをしている方、体調不良の方は、見学していただく場合があります。

募集要項

応募資格 12歳(中学生)から25歳までの、演劇に興味のある方

募集人員 20名(書類選考あり)

参加費 5,000円

申込方法 申込書(アステールプラザ、各区民センター等に置いてあります。)に必要事項を記入し、郵送、持参、ファックスでお申し込みください。必要事項(希望講座、氏名、年齢、住所、電話番号、演劇活動歴、志望理由・参加目的)が明記されていれば、電子メールでお申し込みもできます。

応募期限 **平成20年7月22日(火)*必着**

申し込み・問い合わせ先

(財)広島市文化財団 アステールプラザ 演劇引力広島係 〒730-0812 広島市中区加古町4-17

担当: 神明(シメ)、金沢、井藤

電話: 082-244-8000 FAX: 082-246-5808 E-mail: naka-cs@cf.city.hiroshima.jp